

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	クノールプレミアムゼステアリングシステムジャパン(株)	事業所名	滑川工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	物流部門において、自動車から排出される二酸化炭素の排出量(トンキロ)を把握し、課題を抽出し物流効率改善の対策を実施している。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	自動車排出温室効果ガスの削減に向け、物流の無駄を省き効率を上げることを目的に、生産、開発、配送等の情報を貨物輸送事業者及び自社の他部門・部署と共有し、課題解決に必要な見直し及び改善等に取り組む。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ()	多数回納入要求に対応する為、顧客工場付近の物流デポに1回/日で輸送しそこから顧客軒下へ多数回納入している。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	効率の悪い荷姿は製品の寸法・重量に合わせて輸送する資材の見直しを行っている			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	関係会社3社で共同輸送を行っている			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	荷量に合わせて輸送便を業者に選定していただいている			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	輸送ダイヤ・発着時間を物流業者と取り決めしている	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (02) 道路混雑時の輸配送の見直し	混雑しない時間帯(夜間など)に長距離輸送は設定している	○	○	○
05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (03) 輸送車両の待ち時間の削減	物流費削減活動において、顧客工場での待機時間削減の為、納入時間変更依頼を実施	○	○	○
06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組 ()	関係会社と共同輸送化を実施することにより荷室充填率を向上	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	トラックヤードの搬入ダイヤを調整して路上駐停車などの待機をなくしている	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	関係会社と共同輸送化を実施することにより荷室充填率を向上	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	クノールプレミアムゼステアリングシステムジャパン(株)	事業所名	滑川工場			
	取組措置		具体的取組措置	R3	R4	R5

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進	入社時の安全教育維持に自転車利用安全5則を用いて教育実施している	○	○	○
(01) 自転車の安全利用の促進				
03 自転車への転換の推進	駐輪スペースの確保と屋根の設置、夜間照明整備	○	○	○
(02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理				
04 その他マイカー通勤を削減するための取組	在宅勤務できる環境整備済	○	○	○
(04) テレワーク制度の導入				
07 時差通勤の実施	フレックス制度運用中	○	○	○
()				